

令和7年度 第67回全国教職員剣道大会(愛知) 第19回山形県選手選考予選会 実施要項

1. 主催 山形県学校剣道連盟
2. 共催 山形県剣道連盟
3. 期日 令和7年4月13日(日) 13時受付開始、14時開会式
4. 会場 「山形市総合スポーツセンター剣道場」TEL023-625-2288
5. 競技区分
 - ・大将の部 5.5歳以上 (全国大会 8/1 前日の満年齢)
 - ・副将の部 4.5歳以上 (" ")
 - ・幼稚園・義務教育系の部
 - ・高校・高専・大学・教育委員会の部
 - ・女子の部以上5つの区分で競技を実施する。
6. 参加資格
 - ※ 全国教職員大会の参加資格に準ずる。
 - 現在、各都道府県学校剣道連盟に在籍する学校教育法第一条に定める学校教職員で次の事項に該当すること。
 - (1)幼・小・中・高・特別支援学校の教員とし、非常勤講師(年間任用者で授業を担当している者)、および常勤の事務職員とする。
 - (2)大学・高専の在籍は、助手・助教・講師・准教授・教授で常勤している者、および常勤の事務職員とする。
 - (3)教育委員会の在籍は、教員身分の指導員・指導主事・その他の者とし、常勤している者。
 - (4)段位などの制限は設けない。
 - (5)監督は大将を兼ねてもよい。
7. 試合・審判及び試合方法
 - (1)(財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則とその細則による。
 - (2)試合はトーナメント方式(少人数の場合はリーグ戦)により、優勝、準優勝、第3位(2名)を決定する。
 - (3)試合は3本勝負とし、試合時間は4分とする。試合時間内に勝敗が決定しない場合は延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は区切らず勝負の決するまで行う。
8. 全国大会選手の決定方法
 - (1)各競技区分の優勝者ならびに「義務教育系の部」2位と「高校、大学、教育委員会の部」2位で試合を行い勝った者を団体戦の選手にする。敗者および個人の選出については、役員会にて検討する。
 - (2)個人戦は、男子の部については「義務教育系の部」1位と「高校、大学、教育委員会の部」1位で試合を行い勝った者を、女子の部においては優勝した者を選手にする。※選考方法は平成30年4月14日役員会決定
9. 組合せ 事務局において、抽選を行い決定する。
10. 表彰 優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。
11. 申し込み 別添の参加申込データ(エクセル)と大会参加料1,000円を添えて各地区理事に申し込むこと。各地区理事は、各地区毎まとめて令和7年4月4日(金)まで事務局に申し込むこと。

事務局 〒990-2492 山形市鉄砲町一丁目15番64号 山形県立山形西高等学校 岩井淳哉
TEL 023-641-3505 FAX 023-641-3516 (職員室)

12. その他
 - (1)審判は学校剣道連盟役員並びに大会参加者で行う。
 - (2)竹刀検量は行わないので各自で適正な物を使用すること。
 - (3)出場者は各自で傷害保険に加入すること。
 - (4)昼食は各自で準備すること。
 - (5)全国大会出場選手は、国体予選・県剣道大会等へ積極的に出場し、全国大会まで研鑽を積むこと。